



京北ゼミナール・ハウス

第5回数学入門合宿のお知らせ



主として理学部1回生で数学に興味を持つ学生を対象とした合宿を行います。
森の中での2泊3日の数学塾です。ふるってご参加下さい。

対 象：京都大学理学部学生（主として1、2回生）

期 日：2007年9月14日（金）、15日（土）、16日（日）

場 所：京北ゼミナール・ハウス

集合場所：9月14日（金） 10：00 理学部3号館数学教室前

帰 学：9月16日（日） 17：30 京都大学理学部

費 用：10,600円（宿泊費、期間中の食事代を含む。参加許可後、下記へ持参のこと。）
（費用の一部は後日、参加者の銀行口座に返金されます。）

申込先：理学部3号館 数学教室・図書室 田中紀子

tel：075-753-3707 fax：075-753-3704

申込期限：7月20日（金）

人 数：20名（定員になりしだい打ち切ります）

講師：

1. 斎藤恭司 京都大学数理解析研究所・教授

講義タイトル：「群とカテゴリー」

アブストラクト：代数方程式の根を置き換える対称性を記述するのがガロワ群ですが、そのアイデアを空間対称性の記述に用いられたのは今から約150年近く前、リーとかクラインという数学者のアイデアによります。それ自体、非常に豊富な数学的世界ですが、数学者は更に強力に対称性を把握する手段として、過去半世紀にわたってカテゴリー論を発展させてきました。その行き着く先はまだ見えませんが、現在活発に研究されているテーマの一端をお伝えしたいと思います。

2. 望月拓郎 京都大学理学研究科・准教授

講義タイトル：未定

経歴：1991年 京都大学理学部入学

1999年 京都大学理学研究科で博士号取得、大阪市立大学理学部助手

2004年 京都大学理学研究科助教授

2007年 同准教授

*2006年「Harmonic bundleの漸近挙動」により日本数学会賞春季賞受賞

講師の他に数人のTAも参加します。

講義を聞くとともに、自分で考える経験もします。

企画者：京都大学大学院理学研究科数学教室・教授 河野明、三輪哲二